



平成30年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(非連結)

平成29年8月9日

上場会社名 株式会社 テクノメディカ
 コード番号 6678 URL <http://www.TechnoMedica.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 實吉 政知

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 経営管理本部長 (氏名) 萩原 一志

TEL 045-948-1961

四半期報告書提出予定日 平成29年8月10日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第1四半期の業績(平成29年4月1日～平成29年6月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第1四半期	1,660	4.8	213	20.8	210	21.9	256	580.0
29年3月期第1四半期	1,743	11.0	269	35.7	269	35.6	37	86.5

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第1四半期	29.84	
29年3月期第1四半期	4.39	

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第1四半期	13,766	12,055	87.6
29年3月期	14,115	12,168	86.2

(参考)自己資本 30年3月期第1四半期 12,055百万円 29年3月期 12,168百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期		0.00		43.00	43.00
30年3月期					
30年3月期(予想)		0.00		43.00	43.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年3月期の業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	3,500	7.0	250	25.4	250	25.4	160	168.5	18.58
通期	8,500	0.5	1,150	18.9	1,150	17.6	750	63.7	87.11

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

30年3月期1Q	8,760,000 株	29年3月期	8,760,000 株
----------	-------------	--------	-------------

期末自己株式数

30年3月期1Q	150,273 株	29年3月期	150,273 株
----------	-----------	--------	-----------

期中平均株式数(四半期累計)

30年3月期1Q	8,609,727 株	29年3月期1Q	8,609,901 株
----------	-------------	----------	-------------

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、(添付資料)2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
第1四半期累計期間	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(セグメント情報等)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、緩やかな景気回復を維持しつつも、海外経済の不確実性が増す中で、予断を許さない状況が続きました。

医療機器業界では、地域医療・在宅医療の役割拡大など、医療のあり方が大きく変容しつつある現状において、医療施設および業界関連各社は変化への柔軟な対応を求められています。

このような経営環境の中で、当社は、主力製品である採血管準備装置の最新モデルとして、より円滑な採血業務をサポートするための豊富な機能を備えた「BC・ROBO-8001RFID」の販売を開始いたしました。また、検体検査装置分野においても、昨年度に販売を開始した「GASTAT-700Model」の販売拡大に引き続き注力してまいりました。

この結果、当第1四半期累計期間における売上高は1,660,388千円(前年同期比4.8%減少)となりました。国内外ともに、装置本体の販売案件が前年同期比において減少となり、とりわけ海外市場においてこの傾向が強かったことから、総売上高に対する海外売上高の占める割合は、前年同期比1.4ポイント減少し8.8%となりました。

利益面に関しては、対前年同期比における売上高の減少に伴い、売上総利益は784,365千円(前年同期比10.1%減少)となりました。

販売費及び一般管理費は、前期には新型の採血管準備装置・血液ガス分析装置開発のための開発費投入があったことから前年同期比で減少となる571,311千円(前年同期比5.3%減少)、営業利益は213,053千円(前年同期比20.8%減少)、経常利益は210,603千円(前年同期比21.9%減少)となり、四半期純利益は、前期には決算修正に係る特別損失があったことや、今期には決算修正による法人税等の還付を受けたことから、前年同期比で増加となる256,901千円(前年同期比580.0%増加)となりました。

<品目別の販売状況>

・採血管準備装置

当第1四半期累計期間における採血管準備装置の売上高は487,017千円(前年同期比23.9%減少)となりました。

海外市場でデスクトップ型の小型機の販売が伸長する等、部分的な成果はあったものの、国内外ともに対前年同期比における更新案件の減少をカバーするには至らず、国内市場での売上高は441,161千円(前年同期比20.4%減少)、海外市場での売上高は45,855千円(前年同期比46.5%減少)となりました。

・検体検査装置

当第1四半期累計期間における検体検査装置の売上高は105,937千円(前年同期比6.8%減少)となりました。

国内市場においては、血液ガス分析装置を中心として販売が伸長し、売上高は90,736千円(前年同期比3.4%増加)となりました。一方、海外市場における売上高は、前年同期において好調であったアジア市場向けの販売に足踏みが見られたことから、15,201千円(前年同期比41.2%減少)となりました。

・消耗品等

当第1四半期累計期間における消耗品等の売上高は1,067,433千円(前年同期比7.8%増加)となりました。

国内外ともに、装置の累計販売台数の増加に伴って売り上げを伸ばし、国内市場における売上高は981,785千円(前年同期比6.3%増加)、海外市場における売上高は、85,647千円(前年同期比29.2%増加)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期会計期間末の総資産の残高は13,766,448千円となり、前事業年度末比349,279千円減少しました。これは主に、売上債権の回収が順調に進んだことにより、売上債権の額が411,570千円減少となった一方、現金及び預金が96,213千円増加したこと等によるものであります。

当第1四半期会計期間末の負債の残高は1,710,965千円となり、前事業年度末比235,962千円減少しました。これは主に、法人税等の納付により未払法人税等が313,237千円減少、未払金が137,790千円減少した一方、前受金が55,434千円増加したこと等によるものであります。

当第1四半期会計期間末の純資産の残高は12,055,482千円となり、前事業年度末比113,317千円減少しました。これは配当金の支払いが370,218千円、四半期純利益が256,901千円であったことによるものであります。なお、自己資本比率は87.6%となり、前事業年度末比1.4ポイント増加しました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年5月15日付の平成29年3月期決算短信で発表した平成30年3月期第2四半期累計期間並びに通期の業績予想に変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成29年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,238,552	8,334,766
受取手形	412,997	462,564
電子記録債権	224,900	254,745
売掛金	2,076,251	1,585,269
商品及び製品	1,104,674	1,159,172
仕掛品	289,972	229,613
原材料及び貯蔵品	88,958	90,053
前払費用	15,671	16,636
繰延税金資産	124,526	127,993
未収消費税等	28,605	—
その他	5,221	3,245
貸倒引当金	△378	△437
流動資産合計	12,609,956	12,263,625
固定資産		
有形固定資産		
建物	898,454	898,454
減価償却累計額	△515,647	△521,619
建物（純額）	382,807	376,835
構築物	4,077	4,077
減価償却累計額	△3,478	△3,497
構築物（純額）	599	580
機械及び装置	162,300	162,300
減価償却累計額	△102,927	△107,078
機械及び装置（純額）	59,372	55,221
工具、器具及び備品	129,797	140,023
減価償却累計額	△95,293	△99,904
工具、器具及び備品（純額）	34,504	40,118
土地	787,326	787,326
有形固定資産合計	1,264,610	1,260,082
無形固定資産		
商標権	266	216
ソフトウェア	21,593	22,302
電話加入権	1,177	1,177
無形固定資産合計	23,038	23,696
投資その他の資産		
出資金	7,510	7,510
繰延税金資産	113,564	114,337
その他	268,992	269,140
貸倒引当金	△171,944	△171,944
投資その他の資産合計	218,122	219,043
固定資産合計	1,505,772	1,502,823
資産合計	14,115,728	13,766,448

（単位：千円）

	前事業年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成29年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	705,073	702,902
未払金	296,880	159,089
未払費用	51,013	58,463
未払法人税等	316,151	2,913
未払消費税等	—	38,102
前受金	75,574	131,009
預り金	8,237	37,544
賞与引当金	99,040	148,540
前受収益	46,113	84,443
その他	1,405	1,158
流動負債合計	1,599,489	1,364,167
固定負債		
退職給付引当金	157,483	158,809
役員退職慰労引当金	108,105	107,051
製品保証引当金	19,535	24,136
その他	62,315	56,800
固定負債合計	347,439	346,798
負債合計	1,946,928	1,710,965
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,069,800	1,069,800
資本剰余金	967,926	967,926
利益剰余金	10,449,143	10,335,826
自己株式	△318,069	△318,069
株主資本合計	12,168,799	12,055,482
純資産合計	12,168,799	12,055,482
負債純資産合計	14,115,728	13,766,448

（2）四半期損益計算書
（第1四半期累計期間）

（単位：千円）

	前第1四半期累計期間 （自平成28年4月1日 至平成28年6月30日）	当第1四半期累計期間 （自平成29年4月1日 至平成29年6月30日）
売上高	1,743,675	1,660,388
売上原価	871,490	876,022
売上総利益	872,184	784,365
販売費及び一般管理費	603,169	571,311
営業利益	269,015	213,053
営業外収益		
受取利息	332	146
受取配当金	0	0
その他	454	448
営業外収益合計	787	595
営業外費用		
支払利息	22	25
その他	212	3,020
営業外費用合計	235	3,045
経常利益	269,567	210,603
特別利益		
還付消費税等	—	64,253
特別利益合計	—	64,253
特別損失		
過年度決算訂正関連費用	223,460	14,320
訴訟関連費用	—	12,350
特別損失合計	223,460	26,671
税引前四半期純利益	46,107	248,185
法人税、住民税及び事業税	29,510	86,930
法人税等還付税額	—	△91,405
法人税等調整額	△21,182	△4,240
法人税等合計	8,328	△8,715
四半期純利益	37,779	256,901

（3）四半期財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（セグメント情報等）

【セグメント情報】

前第1四半期累計期間（自平成28年4月1日 至平成28年6月30日）及び当第1四半期累計期間（自平成29年4月1日 至平成29年6月30日）

当社は、医療機器及びこれら装置で使用する消耗品の製造、販売を主たる事業とする単一セグメントであるため、セグメント情報は作成しておりません。